

## 第9回「書評カフェ」を開催します！

■第9回「書評カフェ」で取り上げる本は、朝井リョウの『何者』（新潮社）です。



ツイッターやフェイスブックに代表される SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) によって情報武装し、自己表現し、他者につながり合おうとする就職活動中の大学生たちの物語。

1989 年生まれの若手作家が書いた本書は、就活という枠をこえ、SNS ツールを使うことによる他者との関係や自己呈示に警鐘をならしているようにも読み取れます。

「ほんとうのことが、埋もれていく。手軽に伝えられることが増えた分、ほんとうに伝えたいことを、伝えられなくなっていく。」 (P148)

〈他者を意識した自分／本来の自分〉〈自己開示／自己呈示〉といったキーワードを軸に、「ほんとうのこと」とは何なのか、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

---

■書評カフェは、単なる扱う本の感想やその著書の作家論を述べ合うだけではありません。本を読んだ感想をもとに、そこから浮き上がってくるテーマを参加者どうしで探り当て、〈対話〉をとおして、そのテーマに対する自分自身の考えを逞しくしていくことを目的としています (とはいえ、難しい会ではありません)。みなさま、お気軽にお越しください。

---

■第9回書評カフェ■ 評者：梶本美春

日時：2013年6月8日(土曜日) 15:00～17:00

場所：カフェドギャルソン (仙台市青葉区国分町 3-2-2 おいかわビル 2F)

取り扱う本：朝井リョウ 著／『何者』(新潮社)

申し込み・問い合わせ先：E-mail [cocomo098@yahoo.co.jp](mailto:cocomo098@yahoo.co.jp) (三神まで)

<http://tetsugaku.masa-mune.jp/index.html> (てつがくカフェ@せんだい HP)

---

■お知らせ■ (3.11以降)読書会「震災を読み解くために」始動します！わたひき  
みなさんと〈読みの力〉を共有したいと考えています。興味のある方は是非、綿引 [philcfsendaiaw@gmail.com](mailto:philcfsendaiaw@gmail.com) までご連絡ください。